



地球環境との共存共栄

エコ・ファースト企業

「エコ・ファーストの約束」進捗状況



当行は、2008年7月に環境省より「エコ・ファースト企業」として認定を受け、地球温暖化防止に向けた取り組みや、金融機関ならではの環境対応型金融商品・サービスを積極的に推進してまいりました。

「エコ・ファーストの約束」16項目は順調に推移しています。



「エコ・ファースト・フォローアップ式」2010年2月
小沢元環境大臣と大道頭取(右)

しがぎんの「エコ・ファーストの約束」

株式会社滋賀銀行は、「環境金融」が地球温暖化防止や生物多様性の保全をはじめとする、持続可能な社会づくりに貢献できるとの使命を認識し、金融機関ならではのCSR活動を展開しております。環境等に配慮した「お金」の流れの拡大に向けて、地域の皆さまと手を携えて環境保全に努めることを目的に、以下の取組をより一層促進してまいります。

約束 1 “お金の流れで地球環境を守る”との気概で、環境対応型金融商品・サービスを積極的に推進します。

取り組み項目	進捗状況	関連ページ
●「カーボンオフセット定期預金 未来の種」により、定期預金額の0.1%の排出権を購入し、国へ無償譲渡します。	9,329tを無償譲渡	10
●申込用紙を不要とする「エコプラス定期」を650,000件推進し、お客さまとともに省資源に努めます。	193,187件	9
●①「エコ&耐震住宅ローン」、②「エコ・グリーン資金」、③「琵琶湖原則支援資金」、④「カーボンニュートラルローン 未来よし」を積極的に推進。	①675件 ②21件 ③149件 ④190件	11・12・14
●琵琶湖をはじめとする地球環境保全への願いを込めた、「しがぎん琵琶湖原則」への賛同を広く呼びかけてまいります。	賛同7,741先	12
●①「エコビジネスフォーラム」、②「エコビジネスマッチングフェア」を開催し、お客さまの環境ビジネスを積極的にサポートします。	①年5回開催 ②来場者2,170名 商談件数612件	16・17

約束 2 「クリーンバンクしがぎん」を合言葉に、省資源・省エネルギーの「エコオフィスづくり」を推進します。

取り組み項目	進捗状況	関連ページ
●温室効果ガス排出量を、当行全体の総量で2010年度から2012年度までに2006年度比25%削減します。	55.25%	5
●空調機、照明設備、受電設備を随時更新し、オフィスの省エネルギー化を進めます。		6・7
●イントラネットパソコンのシステム更改を2013年度までに実施し、パソコンにかかる消費電力量を20%削減します。		
●店舗の新築・改築の際には3R品や、省エネルギー機器、太陽光発電設備の導入など環境に配慮した仕様とします。		
●行内の「リサイクルシステム」を活用し、紙・ゴミを年間500tリサイクルいたします。	リサイクル474t	
●「エコメール」を推進し、紙資源・ビニール袋等の廃棄物削減に努めます。	紙資源等の削減1,074kg	

約束 3 生物多様性の保全を実現する社会づくりを推進します。

取り組み項目	進捗状況	関連ページ
●琵琶湖をはじめとする自然がもたらす豊かな恵みに感謝し、生物多様性保全に向けた取り組みを拡大・強化いたします。		20・21
●当行独自の評価指標「生物多様性格付」を活用し、お客さまの「生物多様性の保全活動」の普及・啓発に努めます。	格付1,760先	13
●「カーボンニュートラルローン 未来よし」の拠出金により、琵琶湖の固有種で絶滅危惧種の「ニゴロブナ」と「ワタカ」を放流。		14
●「エコプラス定期」の拠出金により、子どもたちの「環境学習の実践の場」である「学校ビオトープ」づくりをサポートします。	20校	9
●森づくりサポート、ヨシ刈り、外来魚駆除等の従業員ボランティアを通じて、生態系の保全に努めます。		18・19

エコの環をさらに拡げるため、「エコ・ファースト推進協議会」を設立

当行をはじめ、エコ・ファーストの認定を受けている36社は、各企業の「エコ・ファーストの約束」の確実な実践と環境保全活動の一層の充実を掲げ、2009年12月に「エコ・ファースト推進協議会」を設立。今後もエコ・ファースト企業間の連携を図り、地球環境保全に向けてさらなる前進をめざします。